



自律こそ和

初代会長／故 平澤 善四郎 筆

国際ロータリー第2540地区

秋田中央ロータリーカラブ会報

TEL(018)831-3331 FAX(018)831-3332

URL:<http://akitachuo.sakura.ne.jp>

E-mail:akitachuo@rio.odn.ne.jp

2024～2025
RIテーマ

ロータリーのマジック

本年度クラブテーマ

Enjoy Rotary

創立：1991年7月13日 会長/猿田 正幸 幹事/丸谷 卓巳 会報広報委員長/成田 佑樹

■例会日/毎週金曜日12時30分 ■例会場/ホテルメトロポリタン秋田 ■事務局/秋田市中通7丁目2番1号 ホテルメトロポリタン秋田内

———— 第1498回(今年度第20回)例会 2025年1月24日(金) ————

【会長の時間】

会長 猿田 正幸



本日の会長の時間は、「追悼記念週間」についてお話ししたいと思います。ロータリーでは、1月27日を含む1週間を「追悼記念週間」としています。1月27日は、ロータリーの創始者ポール・ハリスの命日となります。

昨年も会長の時間の中でポール・ハリスについて少しお話をさせていただきましたが、新たにわかったことも含めて今一度お話ししたいと思います。

ポール・ハリスは1868年4月19日にウィスコンシン州ラシーンで生まれました。偶然ながら米山梅吉さんもこの年の生まれです。

少年時代のハリスはやんちゃ坊主で、大学は退学処分となり、ロー・スクールへ入り直し、23歳で卒業しています。その卒業式のときにO Bの弁護士が記念講演で、次のように卒業生に勧めたそうです。「選んだ都市に落ち着きキャリアを築く前に、5年間は小さな町に行き、今はばかり無駄と思えても、人生の寄り道に身を置くべきだ」と。ハリスはそれを「わくわくする冒険にでかける許可」と捉え、それからの5年間は各地を転々としました。

ハリスがシカゴに居を定めたのは27歳のときで、破産と横領による犠牲者を代理する弁護士業を開始します。

19世紀末から20世紀初頭にかけてのシカゴは、自由主義経済が過熱し、不正や非合法な行為が横行していました。そこには人間同士のつながりがなく、ハリスは孤独を感じていました。ロータリーカラブはこうしたハリスの乾いた心を癒すものそのものでした。

1905年にロータリーカラブは誕生します。最初の会合に集まったのは4人だったのですが、3回目の会合では15人になり、ハリスが会長に就任した1907年には140人を超える規模となっていました。

ハリスは42歳のときにジーン・トムソンと結婚。同年、「全米ロータリーカラブ連合会」が創設され、初代会長に就任しています。しかし、44歳のときに過労のため会長を辞任し、以後15年間ロータリーの会合から身を引いています。

ハリスの健康不全は生涯に渡って続いますが、58歳のときにロータリーの活動を再開し、世界各地に出向きロータリーの普及に努めています。

ハリスは、1947年1月27日に79歳で亡くなりました。1957年にロータリー財団は、1000ドルの寄贈者に敬意を表する「ポール・ハリス・フェロー表彰」を創設し、ハリスの遺徳を称えています。

「追悼記念週間」は来週となります。1/27は月曜日となるため今日ご紹介させていただきました。

最後になりますが、卓上にある4つの缶に”I Serve”の精神でご寄付をお願いいたします。会長の時間とさせていただきます。

【出席報告】

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	メークアップ
1月24日	41名	23名	18名	56.10%	5名
1月10日	41名	26名	15名	63.41%	3名
12月15日	41名	41名	0名	100.00%	0名

【職業奉仕委員会の時間】

スピーチ：小林 職業奉仕副委員長

テーマ：「職業奉仕」とは何か？

そして「四つのテスト」とは何か？（私見）



現在ロータリークラブの例会は（当クラブでは）「四つのテスト」を唱和しています。これは10数年前に当時のガバナーの推奨により始まったものですが、さて「四つのテスト」ってなんなのでしょうか？そして、職業奉仕との関連はなんなのでしょうか？あの頃からの会員の方はよくご存知だと思いますが、新しい会員も増えましたので、その辺のところをお話ししたいと思います。

やはり10数年前、地区大会の職業奉仕の部会に参加した時のことです。休憩時間に社会奉仕と職業奉仕の違いについて雑談する機会がありました。ある人が言うには「無料で行うのが社会奉仕、有料で行うのが職業奉仕」ということでしたが、いまひとつ釈然としなかったものですから「職業奉仕」について少し調べてみました。以下は私なりの「職業奉仕」の理解の報告ということになります。

ロータリーの綱領は「有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成する」という文言から始まっています。これはロータリーの根幹が職業奉仕にあることを意味しています。「親睦」から出発したロータリー運動はその進化の過程で「会員の事業上の利益の向上」という目的を加えました。当初は会員間の原価での取引など、物質的相互扶助によって事業上の利益の向上を図りましたが、その行為の不公平さに気づき、精神的相互扶助による利益の向上に軌道修正し、それが現在の職業奉仕の源流ともいえる一般奉仕概念として確立されました。

繁栄する事業の共通する特徴に、顧客や取引先の立場を考慮したサービスがあることから、不正や不道徳や世間に受け入れられない方法で一攫千金の利益をあげるよりも「自分の事業の永続性のある発展というものは、顧客や取引先や従業員や下請け先など、自分の周りにいる人たちの幸福に配慮しながら、適正な利潤を確保することによって、はじめて得られるものである」とする考え方、そして、そのために日々普遍的に行う職業生活を、ロータリーではそれを職業奉仕と呼んでいます。

若いころ、（50年以上前ですが）会計学を学んでいたころ、「企業は利益を追求するものである」と教えられました。しかし、職業奉仕では、「利益は追及するものではなく与えられるものである。他の人が行わないような不正な方法を使ったり、非合法な方法や、道徳に反する方法での成功を望まず、社会に対して、顧客に対して、仕入れ先・従業員に対して奉仕することにより、その事業は社会から必要とされる事業となり、結果的に利益がもたらされるのだ」という考え方なのです。ちなみに、この考え方をわかりやすく要約したものが「四つのテスト」なのです。

さて、この考え方は何かに似ていると思いませんか？皆さんの会社の壁に貼っていないでしょうか？経営計画書に記載されていないでしょうか？たとえ成文化されていなくても、皆さんの中にはきっとそれはあるものだと思います。

そうです。「経営理念」です。職業をとおして社会に奉仕する「職業奉仕」の考え方は企業経営の極めて重要な「経営理念」とその考え方と同じものであると私は理解しました。

「四つのテスト」を唱和する際は、自分の職業に照らし合わせて唱和していきたいと思っています。

【幹事報告】

通信

- *ガバナー事務所
- ・米山記念奨学生の歓送会案内
と き 3月1日（土）
ところ パーティギヤラリーイヤタカ

*聖園天使園より栄養補助食品寄付へお礼状

お知らせ

- *1月31日（金）の国際奉仕委員会の時間
太平山三吉神社 宮司 田村 泰教 様
- *2025-26年度の委員会構成会員BOXへ

ニコニコ NEWS

平澤 敦夫 会員

小林副委員長、本日のスピーチ、大変分かりやすく説明していただきありがとうございました。（1口）

1月24日 例会メニュー

スモークサーモンのサラダ仕立て、
ローストビーフ和風仕立て きざみ山葵と季節野菜、
秋田県産ポークのやわらか煮 青梗菜添え、デザート